【定例】　　提　出　　2022年6月15日

山　行　報　告　書

山行報告提出者　：　鈴　木

山　域・山　名：　物見山（クリーン登山）　（375m）　（埼玉県日高市）	
入山日：　2022年6月12日（日）　日帰り	
プラン担当者（渉外部）　正：鈴木	下山後の面々
参加者	L報記：鈴木 阿部、東川、岩田、深谷、中村、山﨑、天野、東海林、真鍋、田村、 男８名、　女３名　　計11名
天候：曇りのち晴れ、下山時雷雨	
６月12日(日)	JR大宮駅２１番線６：49発川越線川越行き５号車に乗車-7：12川越着乗り換え 7：16発高麗川行乗車-7：34高麗川着乗り換え-7：36八王子行乗車- 7：43東飯能下車、西武線７：54発三峰口行乗車-8：04武蔵横手駅下車
６月12日 （日）	8：20出発－8：55五常の滝－10：10北向地蔵－11：05物見山（昼食） 11：30発－12：10日和田山－13：00高麗駅着下山、解散 行動４時間40分
荒天候時のエスケープルート：　その場で引き返す	
装備と食料	**共同装備：**ごみ袋（会にて用意）、 **個人装備：**ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、　飲み物、トング（ゴミつかみ用）、軍手、他日帰り山行装備品 **個 人 食：**行動食、昼食
感想	何とか天候が持つとの判断で2019年以来のクリーン登山を実施。いつもながら目立ったゴミは無く、緩めの傾斜に会話も弾み歩を進める。予定の山頂で昼食をとるが、昼過ぎに雷雨との予報に早めに日和田山へ向かう。日和田山に到着しあとは下山と思ったのもつかの間、雷鳴とともにいきなり雨が降り出し、慌てて雨具を装着し下山を急ぐ。下山口のトイレで少し待つと雨は上がり高麗駅でごみの仕分けや服装を整えた。当初拒否されたごみの預かりは東川さんの交渉力で高麗駅で可能となり、身軽な一部有志は某部長の先導で飯能の居酒屋で久々の怪気炎をあげたことが主たる目的だったのかは疑わしい。